

Seaside Line × ミツハシライス おいしい生活、あなたと共に。 ラベルデザイン刷新 & 「横浜市産米」使用！
大好評「コラボ米」がリニューアルしました！

株式会社横浜シーサイドライン（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：猪俣 宏幸、以下「シーサイドライン」）は、同じく神奈川県横浜市に本社をもつ株式会社ミツハシ（本社：神奈川県横浜市、代表取締役：三橋 美幸、以下「ミツハシライス」）とコラボレーション商品のリニューアルを実施。シーサイドラインの駅構内に設置されているキリンビバレッジ株式会社の自動販売機で販売しています。



神奈川県、横浜市産のお米「はるみ」のボトル米！

お土産にもどうぞ！

デザイン

ボトルラベル、キャップラベルがリニューアルしました！

シーサイドラインで販売中！

横浜の地域密着企業ミツハシライス（幸浦）とシーサイドラインのコラボレーション商品です。

キャップのラベルは全5種類
キャップラベルもデザインがリニューアルしました！

どの絵柄が出るかはお楽しみ♪

Seaside Line 販売駅

新杉田 烏浜 幸浦 海の公園 金沢八景

シーサイドライン
5駅の自動販売機で販売中です！

※販売駅は予告なく変更になる場合がありますのでご了承ください。

問合せ：株式会社ミツハシ 0120-39-3284
受付時間：土日祝日、年末年始を除く、平日9時～17時

Seaside Line 駅務員
柴口このみ
Shibaguchi Konomi

鉄道むすめ

2022年8月から2社の初コラボレーション商品として「ボトル米」を駅構内の自動販売機で販売を開始。いつでも簡単に購入することができ、お土産だけでなく、現在は普段使いとしてもご好評いただいております。

今回のリニューアルでは、ラベルとボトルキャップのデザインに鉄道むすめ「柴口このみ」に加えて、シーサイドラインの「2000型車両」が登場し、より一層シーサイドラインをアピールしたデザインとなっております。

さらに、「横浜市産」のお米へリニューアルするとともに、「横浜農場[※]」のロゴを使用することで横浜市の農業をアピールし、地域のさらなる活性化に貢献していきます。

※「横浜農場」とは

「横浜農場」は、食や農に関わる多様な人たち、農畜産物、農景観など、横浜らしい農業全体を農場として見立てた言葉です。横浜市では、この「横浜農場」を使い、横浜の農業のPRを進めています。



【商品情報】

- 商品名：ミツハシライス×シーサイドライン ボトル米（マイ）
- 内容量：無洗米 280g
- 産地・品種：神奈川県横浜市産はるみ
- リニューアル商品発売日：令和5年7月13日（木）
- 販売価格：550円（税込）
- 販売箇所：新杉田駅・鳥浜駅・幸浦駅・海の公園南口駅・金沢八景駅の
キリンビバレッジ株式会社自動販売機



※画像はイメージです

【商品特徴】

- 無洗米神奈川県「横浜市産はるみ」を使用。
より「横浜市産」のお米であることをアピールするために「横浜農場」のロゴが入りました。
- 無洗米なので研がずに炊くことができ、キャンプやバーベキューなどのアウトドアにも最適です。
- ラベルデザインには、シーサイドラインの鉄道むすめ「柴口このみ」に、シーサイドライン「2000型車両」が加わりました。
- ボトルキャップのデザインは「柴口このみ」と「2000型車両」の全5種類にリニューアル。



ラベルデザイン



ボトルキャップデザイン

お問い合わせ先

営業課長 志村 直樹 Tel 045-787-7004

本件は、横浜市政記者クラブ、横浜経済記者クラブへ同時発表しています。